

# 令和5年度事業計画書

福岡の景気は、新型コロナウイルス感染症が感染拡大と収束を繰り返すなか旅行支援の実施や行動規制の緩和等により持ち直しの動きが見えかけたものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰等により再び厳しい状況になったことから、個人消費の伸びは低調に推移し、雇用情勢についても動きは弱く、また企業収益の回復も更なる遅れが見込まれている。

当協会は、福岡の経済や雇用を支える中小企業の振興発展と勤労者福祉の一層の向上を目指し、会員の拡大、事業の充実・推進等に努めてきたが、近年、人員削減、廃業・倒産、経費節減等の理由により会員数は減少傾向にあるなか、加入推進体制を強化し会員拡大に取り組んできた。

令和4年度は、設立から日が浅い事業所や各種優良法人・事業所の認定を受けた事業所を中心にダイレクトメールを活用した勧誘活動を実施するなど対象を絞った勧誘活動を行った結果450人の加入があるなど一定の効果はあったものの、大口事業所の退会やコロナ禍の影響もあり、事業所数はほぼ同じであるが、会員数は900人程度の減となる見込みである。

事業の面においては、令和4年度は旅行の助成対象者拡大や映画チケット利用補助の実施などにより、利用実績については前年度を上回る見込みである。

令和5年度は、提携施設の拡大や大相撲観戦券の無料配布を実施するなどサービスの充実に努めるとともに、一部事業の見直しをおこなうなど長期的な展望のもと、会員の加入促進と協会の財政基盤の安定・強化に努め、創意・工夫により地域の中小企業の支援と勤労者福祉の向上に取り組んでいく。

## 1 運営方針

令和5年度は下記の運営方針に基づき事業に取り組んでいく。

なお、令和5年度末の目標会員数は、現下の状況を勘案し30,500人とし、会員規模の拡大を最優先課題として取り組んでいく。

- (1) 会員規模の拡大
- (2) 会員のニーズに応える多様な事業展開
- (3) 効率的な業務の遂行

## 2 事業計画

### (1) 余暇事業（公益目的事業）

会員の親睦交流、余暇活動、健康増進及び自己啓発の推進を図り、レクリエーション企画やグルメ企画を実施するとともに、保養施設の借上、施設利用の補助及び割引等多様な事業を展開し、会員の満足度向上を図る。

- ① 会員に人気の高い「ホテルグルメプラン」、「日帰り観光プラン」及び「特別宿泊プラン」並びに「テーマパーク無料招待事業」を引き続き実施する。
- ② 保養施設の借上については、一部の施設を入れ替えた上で、今年度より1施設減の7施設で行う。
- ③ 新たに福岡市科学館他13施設を新規提携施設として加え、九州各地の宿泊施設、テーマパーク、レジャー・スポーツ施設、商業施設等の割引利用を引き続き実施する。
- ④ ローソンとの提携による各種チケットの特別割引や購入手数料の無料化等を引き続き実施するとともに、映画チケットの利用補助も継続して実施する。
- ⑤ 福岡ソフトバンクホークス、アビスパ福岡及びライジングゼファー福岡の観戦券無料提供を引き続き実施するとともに、新たに大相撲九州場所観戦券無料提供を実施する。

## (2) 健康管理事業（公益目的事業）

労働安全衛生法により事業主に対し従業員への受診を義務づけている定期健康診断の経費を助成するとともに、スポーツクラブの利用など会員の健康維持増進事業を引き続き実施する。

## (3) 研修事業（公益目的事業）

企業への経営支援の一環及び会員の生涯学習、自己啓発を促進するため、福岡商工会議所や福岡県中小企業家同友会並びに会員企業をはじめとして各種団体と提携して、会員のライフスタイルや企業ニーズに合致する研修、セミナー等の受講助成を行う。

また、福岡地区職業訓練協会が実施するパソコン講習や各種資格試験対策講習の助成を引き続き実施する。

## (4) 情報提供事業（公益目的事業）

FCFニュースやホームページ及びLINEの活用により、的確で迅速な情報提供に努めるとともに、加入推進員による勧誘活動を通して本会の認知度を高めていく。なお、FCFニュースについては、表紙に会員からの公募による写真を使用することにより、興味、関心を高め、利用促進を図る。

## (5) 給付事業（収益事業等）

会員の慶弔時の給付として20歳、結婚、出産、小・中学校入学、義務教育修了、結婚記念祝等の祝金及び死亡弔慰金を支給するほか、傷病及び災害時における見舞金ならびに会員加入年数に応じた永年会員ほう賞記念品を支給する。

## (6) 加入促進事業（収益事業等）

令和5年度は、会員目標を30,500人とし下記の活動を展開していく。

### ① 加入推進員による勧誘活動

加入推進員を引き続き雇用し、会員数の拡大に鋭意取り組む。

※令和5年2月末加入実績：28事業所・327人

② ダイレクトメールを活用した勧誘活動

設立から年数が浅い事業所や各種優良法人・事業所の認定を受けた事業所を対象にダイレクトメールを送付し、フォローの電話連絡及び訪問活動を通じて勧誘活動を行う。

③ 加入紹介キャンペーン

例年実施している加入紹介キャンペーンを、新年度も継続して実施する。

(内容)

・事業所を紹介した場合

1事業所当たり1,000円相当の「QUOカード」を紹介者に進呈。

・紹介された事業所が入会した場合に紹介者に進呈。

9人まで・・・・・・・・・・ 2,000円相当の「QUOカード」

10人～49人・・・・・・・・ 5,000円 //

50人～99人・・・・・・・・ 10,000円 //

100人以上・・・・・・・・ 50,000円 //

④ 加入見合わせ及び退会事業所に対する勧誘活動

過去に勧誘した事業所のうち加入見送りとなった事業所及び大口の退会事業所に対するアプローチ活動を引き続き実施する。

⑤ 各種業界団体の囲い込み

各種業界団体等の事務局と密接な関係を構築し、団体傘下の企業等の加入促進につなげていく。

⑥ 会員事業所に対する紹介依頼及び脱退防止

既存の大口事業所を定期訪問し、ニーズを把握するとともに、関連企業や取引先企業の紹介依頼を行い、退会防止に努める。(紹介キャンペーン制度の活用)

⑦ ホームページやFCFニュース等の活用

当協会のサービスのPRと知名度の向上を図る。

令和5年度収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 200 ]	[ 200 ]	[ 0 ]
基本財産受取利息	200	200	0
特定資産運用益	[ 5,000 ]	[ 5,000 ]	[ 0 ]
特定資産受取利息	5,000	5,000	0
受取会費	[ 219,600,000 ]	[ 223,200,000 ]	[ ▲ 3,600,000 ]
受取会費	219,600,000	223,200,000	▲ 3,600,000
雑収益	[ 3,002,000 ]	[ 3,002,000 ]	[ 0 ]
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	3,000,000	3,000,000	0
経常収益計	222,607,200	226,207,200	▲ 3,600,000
(2) 経常費用			
事業費	[ 225,519,543 ]	[ 231,758,523 ]	[ ▲ 6,238,980 ]
余暇事業費	( 26,640,000 )	( 28,919,000 )	( ▲ 2,279,000 )
スポーツ文化事業費	20,862,000	21,931,000	▲ 1,069,000
宿泊利用補助費	2,000,000	2,000,000	0
借上保養施設事業費	3,778,000	4,988,000	▲ 1,210,000
			0
健康管理事業費	( 47,912,000 )	( 50,495,000 )	( ▲ 2,583,000 )
健康管理事業費	47,912,000	50,495,000	▲ 2,583,000
			0
研修事業費	( 200,000 )	( 200,000 )	( 0 )
研修事業費	200,000	200,000	0
情報提供事業費	( 22,866,000 )	( 26,800,000 )	( ▲ 3,934,000 )
印刷製本費	19,000,000	23,000,000	▲ 4,000,000
通信運搬費	3,100,000	3,030,000	70,000
委託費	700,000	770,000	▲ 70,000
雑費	66,000	0	66,000
			0
給付事業費	( 76,493,000 )	( 71,098,000 )	( 5,395,000 )
成人祝金	450,000	440,000	10,000
結婚祝金	8,090,000	10,810,000	▲ 2,720,000
出産祝金	7,000,000	8,620,000	▲ 1,620,000
入学祝金	16,290,000	16,750,000	▲ 460,000
義務教育終了祝金	3,535,000	3,755,000	▲ 220,000
結婚記念品	996,000	996,000	0
永年会員ほう賞記念品	27,142,000	16,457,000	10,685,000
傷病見舞金	3,220,000	3,380,000	▲ 160,000
災害見舞金	720,000	720,000	0
死亡弔慰金	9,050,000	9,170,000	▲ 120,000
			0
加入促進事業費	( 4,769,000 )	( 5,819,000 )	( ▲ 1,050,000 )
給料手当	2,119,000	2,119,000	0
福利厚生費	500,000	500,000	0
会議費	30,000	30,000	0
旅費交通費	220,000	220,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
通信運搬費	140,000	740,000	▲ 600,000
消耗品費	30,000	30,000	0
賃借料	860,000	860,000	0
燃料費	120,000	120,000	0
委託費	600,000	600,000	0
雑費	100,000	550,000	▲ 450,000

# 令和5年度収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
人件費	( 36,015,400 )	( 38,166,950 )	( ▲ 2,151,550 )
役員報酬	384,000	384,000	0
給料手当	25,278,700	27,013,250	▲ 1,734,550
退職給付費用	0	0	0
賞与	5,207,750	5,405,700	▲ 197,950
福利厚生費	5,144,950	5,364,000	▲ 219,050
経費	( 10,624,143 )	( 10,260,573 )	( 363,570 )
会議費	57,143	57,143	0
旅費交通費	200,000	200,000	0
通信運搬費	2,238,000	2,088,000	150,000
減価償却費	1,113,400	1,113,400	0
消耗品費	348,308	348,308	0
印刷製本費	174,222	174,222	0
賃借料	923,070	983,100	▲ 60,030
調査費	110,000	110,000	0
租税公課	140,000	140,000	0
雑費	5,320,000	5,046,400	273,600
管理費	[ 5,872,457 ]	[ 6,079,477 ]	[ ▲ 207,020 ]
人件費	( 3,513,600 )	( 3,798,050 )	( ▲ 284,450 )
役員報酬	356,000	356,000	0
給料手当	2,275,300	2,540,750	▲ 265,450
退職給付費用	0	0	0
賞与	417,250	404,300	12,950
福利厚生費	465,050	497,000	▲ 31,950
経費	( 2,358,857 )	( 2,281,427 )	( 77,430 )
会議費	42,857	42,857	0
旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	312,000	312,000	0
減価償却費	58,600	58,600	0
消耗品費	51,692	51,692	0
印刷製本費	25,778	25,778	0
賃借料	137,930	146,900	▲ 8,970
雑費	1,680,000	1,593,600	86,400
經常費用計	231,392,000	237,838,000	▲ 6,446,000
当期經常増減額	▲ 8,784,800	▲ 11,630,800	2,846,000
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 8,784,800	▲ 11,630,800	2,846,000
一般正味財産期首残高	207,270,337	224,497,118	▲ 17,226,781
一般正味財産期末残高	198,485,537	212,866,318	▲ 14,380,781
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	208,485,537	222,866,318	▲ 14,380,781

収支予算の事業別区分経理の内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 公1	収益事業等会計				法人会計	合計
		収1	他1	他2	計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	200	0	0	0	0	0	200
基本財産受取利息	200				0		200
特定資産運用益	0	0	0	0	0	5,000	5,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	5,000	5,000
受取会費	135,932,400	0	72,000,000	5,802,143	77,802,143	5,865,457	219,600,000
受取会費	135,932,400		72,000,000	5,802,143	77,802,143	5,865,457	219,600,000
雑収益	0	3,000,000	0	0	3,000,000	2,000	3,002,000
受取利息						2,000	2,000
雑収益		3,000,000			3,000,000		3,000,000
経常収益計	135,932,600	3,000,000	72,000,000	5,802,143	80,802,143	5,872,457	222,607,200
(2) 経常費用					0		0
事業費	137,676,543	1,445,620	80,122,780	6,274,600	87,843,000		225,519,543
余暇事業費	26,640,000	0	0	0	0		26,640,000
スポーツ文化事業費	20,862,000				0		20,862,000
宿泊利用補助費	2,000,000				0		2,000,000
借上保養施設事業費	3,778,000						3,778,000
					0		0
健康管理事業費	47,912,000	0	0	0	0		47,912,000
健康管理事業費	47,912,000				0		47,912,000
							0
研修事業費	200,000	0	0	0	0		200,000
研修事業費	200,000				0		200,000
							22,866,000
情報提供事業費	22,866,000	0	0	0	0		22,866,000
印刷製本費	19,000,000				0		19,000,000
通信運搬費	3,100,000				0		3,100,000
委託費	700,000				0		700,000
雑費	66,000						66,000
							76,493,000
給付事業費	0	0	76,493,000	0	76,493,000		76,493,000
成人祝金			450,000		450,000		450,000
結婚祝金			8,090,000		8,090,000		8,090,000
出産祝金			7,000,000		7,000,000		7,000,000
入学祝金			16,290,000		16,290,000		16,290,000
義務教育終了祝金			3,535,000		3,535,000		3,535,000
結婚記念品			996,000		996,000		996,000
永年会員ほう賞記念品			27,142,000		27,142,000		27,142,000
傷病見舞金			3,220,000		3,220,000		3,220,000
災害見舞金			720,000		720,000		720,000
死亡弔慰金			9,050,000		9,050,000		9,050,000
					0		0
加入促進事業費	0	0	0	4,769,000	4,769,000		4,769,000
給料手当				2,119,000	2,119,000		2,119,000
福利厚生費				500,000	500,000		500,000
会議費				30,000	30,000		30,000
旅費交通費				220,000	220,000		220,000
印刷製本費				50,000	50,000		50,000
通信運搬費				140,000	140,000		140,000
消耗品費				30,000	30,000		30,000
賃借料				860,000	860,000		860,000
燃料費				120,000	120,000		120,000
委託費				600,000	600,000		600,000
雑費				100,000	100,000		100,000
							36,015,400
人件費	30,298,400	1,192,400	3,019,000	1,505,600	5,717,000		36,015,400
役員報酬	384,000	0	0	0	0		384,000
給料手当	21,230,000	800,300	1,964,000	1,284,400	4,048,700		25,278,700
退職給付費用	0	0	0	0	0		0
賞与	4,367,900	220,850	619,000	0	839,850		5,207,750
福利厚生費	4,316,500	171,250	436,000	221,200	828,450		5,144,950
経費	9,760,143	253,220	610,780	0	864,000		10,624,143
会議費	45,143	2,000	10,000	0	12,000		57,143
旅費交通費	200,000	0	0	0	0		200,000
通信運搬費	2,070,000	48,000	120,000	0	168,000		2,238,000
減価償却費	996,200	0	117,200	0	117,200		1,113,400
消耗品費	320,000	8,000	20,308	0	28,308		348,308
印刷製本費	160,000	4,000	10,222	0	14,222		174,222
賃借料	848,800	21,220	53,050	0	74,270		923,070
調査費	110,000	0	0	0	0		110,000
租税公課	40,000	100,000	0	0	100,000		140,000
雑費	4,970,000	70,000	280,000	0	350,000		5,320,000

収支予算の事業別区分経理の内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	収1	他1	他2	計		
管理費						5,872,457	5,872,457
人件費						3,513,600	3,513,600
役員報酬						356,000	356,000
給料手当						2,275,300	2,275,300
退職給付費用						0	0
賞与						417,250	417,250
福利厚生費						465,050	465,050
経費						2,358,857	2,358,857
会議費						42,857	42,857
旅費交通費						50,000	50,000
通信運搬費						312,000	312,000
減価償却費						58,600	58,600
消耗品費						51,692	51,692
印刷製本費						25,778	25,778
賃借料						137,930	137,930
調査費						0	0
租税公課						0	0
雑費						0	0
経常費用計	137,676,543	1,445,620	80,122,780	6,274,600	87,843,000	5,872,457	231,392,000
当期経常増減額	△ 1,743,943	1,554,380	△ 8,122,780	△ 472,457	△ 7,040,857	0	△ 8,784,800
2. 経常外増減の部							0
(1) 経常外収益							0
経常外収益計							0
(2) 経常外費用							0
経常外費用計							0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,554,380	△ 1,554,380	0	0	△ 1,554,380	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 189,563	0	△ 8,122,780	△ 472,457	△ 8,595,237	0	△ 8,784,800
一般正味財産期首残高	△ 1,532,156	231,089	71,319,159	27,926,786	99,477,034	109,325,459	207,270,337
一般正味財産期末残高	△ 1,721,719	231,089	63,196,379	27,454,329	90,881,797	109,325,459	198,485,537
II 指定正味財産増減の部							0
当期指定正味財産増減額							0
指定正味財産期首残高	10,000,000						10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000	0	0	0	0		10,000,000
III 正味財産期末残高	8,278,281	231,089	63,196,379	27,454,329	90,881,797	109,325,459	208,485,537

令和5年度 公益財団法人福岡市中小企業従業員福祉協会資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はない。

2 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は 取得資金の使途	